

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(4)-ア	臨空・臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成	施策	① 国際物流機能の強化
			施策の小項目名	○航空物流機能の強化
主な取組	那覇空港の滑走路増設整備			
対応する主な課題	①アジア地域の経済成長に伴い、アジア域内外の国際物流がますます活発化する中、上海、香港、シンガポール等では、戦略的なインフラ整備等により、我が国や海外の企業の生産・物流拠点の立地等による産業の集積が進展し、国際的な物流拠点として確固たる地位を築いている。沖縄では、平成21年に那覇空港の国際航空物流ハブ事業が開始され、東アジアの中心に位置する沖縄の地理的特性は物流面で優位性を発揮するよう			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
沖縄の地域経済を支える観光需要に対応するため、滑走路処理能力を年間13.9万回から24万回に増大させる滑走路増設事業を促進し、那覇空港の機能強化を図る。						
実施主体	国	滑走路増設整備(2,700m)				
担当部課【連絡先】	企画部交通政策課	【098-866-2045】				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名 那覇空港滑走路増設事業							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度： -	
国直轄	その他	-	-	-	-	-	-	国直轄	OR3年度： -	

予算事業名							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度：	
									OR3年度：	

様式1(主な取組)

活動指標名	滑走路増設整備 (2,700m)				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	滑走路増 設 整備の推 進		100.0%	0	順調	<p>活動概要</p> <p>那覇空港滑走路増設事業は、計画どおりに進捗し、令和2年3月26日に供用開始されたが、滑走路増設事業の周辺環境整備に係る諸課題の整理等について、国や那覇市と連携して取り組んだ。</p>
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			<p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>那覇空港滑走路増設事業は、計画どおりに進捗し、令和2年3月26日に供用開始されたため、進捗状況は「順調」とした。</p>
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和2年度 of 取組改善案						反映状況				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

○外部環境の変化

・滑走路増設事業の周辺環境整備に係る諸課題に関連して、那覇空港周辺海域の漁業権者の動向などを把握する必要がある。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・滑走路増設事業の周辺環境整備に係る諸課題について、那覇市とより密に連携して取り組む必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・滑走路増設事業の周辺環境整備に係る諸課題について、那覇市とより密に連携して対応できるように、情報共有体制の構築を推進する。